

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		東京書籍	1～3年	社会 C—721 社会 C—722	社会☆☆☆☆ 社会☆☆☆☆☆
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標、内容 等		○ 社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象について関心を持ち、具体的に考えたり、関連付けたりする活動を通して、自立し生活を豊かにするとともに、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。 ・地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや役割、地域や我が国の歴史や伝統と文化及び外国の様子について、具体的な体験を通して理解するとともに、経験したことと関連付けて、調べまとめる技能を身に付けようとする。 ・社会的事象について、自分の生活と結び付けて具体的に考え、社会との関わりの中で、選択・判断したことを適切に表現する力を養う。 ・社会に主体的に関わろうとする態度を養い、地域社会の一員として人々と共に生きていくことの大切さについて自覚を養う。			
内容の 構成・ 排列、 分量等		○ 内容については、中学部社会科（２段階）とのつながりを踏まえ、生徒の興味や関心、特性及び発達段階等に合わせて学習できるような排列となっている。 ・社会☆☆☆☆（第１段階）は、将来の社会参加につなげるために、身近な家庭、学校、地域社会の中で具体的な活動を通して気付かせたり、今後の生活に生かしたりできるように工夫されている。 ・社会☆☆☆☆☆（第２段階）は、１段階の主に自分との関わりの中で社会的事象を捉えていたことを一歩進め、社会に関する基本的な制度及び外国の様子など地域の人々の生活との関連が図れるように工夫されている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 ・社会☆☆☆☆ 127 ページ ・社会☆☆☆☆☆ 144 ページ			
使用上の 配慮等		○ 使用する学年の表記がなく、生徒の発達段階に合わせて適切なものを使用できる配慮がなされている。 ○ タブレットやパソコンを使用した学びを広げる様々なコンテンツを利用できる配慮がなされている。 ○ 「見つける」「調べる」「考える」「話し合う」「まとめる」「発表する」という視覚的なマークを使用し、生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮がなされている。			
指導上の 配慮等		○ 小・中連携による指導については、小学校生活科・社会科や特別支援学校小学部生活科の学習を踏まえ、系統的・発展的に指導できる配慮がなされている。 ○ 挿絵や写真が多く取り入れられ、I C Tを活用した指導にも対応できる配慮がなされている。 ○ 二次元コードが使用されており、学びを広げる様々なコンテンツを利用できる工夫がなされている。			
本市生徒の 学習の状況等		○ 社会☆☆☆☆～日常生活に関係する制度や行政サービスについて、病院では保険証を使った受診や、療育手帳や身体障害者手帳を利用した福祉サービスなど具体的な生活場面と結び付けて制度を知る配慮がなされている。			

	○ 社会☆☆☆☆☆～世界の中の日本と国際交流に関わって、オリンピックやパラリンピックを取り上げ世界各国の生活習慣，文化，歴史的背景及び文化やスポーツ等を知る工夫がされている。 ○ どの段階の教科書も，見るだけでなく，日常生活や社会生活の具体的な活動や体験が中心になっており，様々な学習活動が展開できるよう工夫がなされている。
その他	

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		東京書籍	1～3年	理科C—721 理科C—722	理科☆☆☆☆ 理科☆☆☆☆☆
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標、内容 等		○ 自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって、観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成することを目指す。 ・自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。 ・観察、実験などを行い、疑問をもつ力と予想や仮説を立てる力を養う。 ・自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。			
内容の 構成・ 排列、 分量等		○ 内容については、育成を目指す資質・能力と学びの連続性を踏まえ、内容を見通し、「生命」、「地球・自然」、「物質・エネルギー」の三つの区分が示され、構成は、次のようになっている。 ・「生命」は、身の回りの生物や人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて ・「地球・自然」は、太陽と地面の様子や雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について ・「物質・エネルギー」は、物の性質や風やゴムの力の働き、光や音の性質、磁石の性質、電気の回路、水や空気の性質について ○ 各段階のねらいは、次のようになっている。 ・『理科☆☆☆☆』では、小学部3段階を踏まえ、生活年齢に応じながら、主として経験の積み重ねを重視するとともに、他人との意思の疎通や日常生活への適応に困難が大きい生徒にも配慮した内容が示され、日常生活や社会生活の基礎を育てることをねらいとしている。 ・『理科☆☆☆☆☆』では、中学部1段階を踏まえ、生徒の日常生活や社会生活及び将来の職業生活の基礎を育てることをねらいとする内容が示され、将来の職業生活を見据えた力を身に付けられるようにしていくことをねらいとしている。 ○ 内容の分量については、次のようになっている。 ・理科☆☆☆☆ 143 ページ ・理科☆☆☆☆☆ 131 ページ			
使用上の 配慮等		○ 使用する学年の表記がなく、生徒の発達段階に合わせて適切なものを使用できる配慮がなされている。 ○ 理科の学習過程の特質を踏まえ、「問題」「予想」「観察」「結果」「まとめ」「ポイント」などが大きく示され、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察や実験を行うなど、主体的に問題を科学的に解決するための配慮がなされている。 ○ 教科書にある二次元コードから、学びを広げる様々なコンテンツを利用できる配慮がなされている。 ○ 発展的な学習として、「カメラ」の視覚的なマークを使用し、コンピュータを使って、写真や動画の撮影ができる配慮がなされている。			
指導上の 配慮等		○ 小・中連携による指導については、特別支援学校小学部生活科、小学校の生活科・理科の学習を踏まえ、系統的・発展的に指導できる配慮がなされている。			

	○ 事故防止のために、赤文字「！注意」の視覚的マークを使用し、安全に観察・実験が行えるように配慮がなされている。 ○ 写真が多く取り入れられ、I C Tを活用した指導への配慮がなされている。
本市生徒の学習の状況等	○ どの段階の教科書も、見るだけでなく、日常生活や社会生活の具体的な活動や体験が中心になっており、様々な学習活動が展開できるよう工夫がなされている。
その他	

観 点 番 号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	東京書籍	1～3年	職業・家庭C－721 職業・家庭C－722	職業・家庭☆☆☆☆ 職業・家庭☆☆☆☆☆
取扱内容 学習指導 要領の総 則及び各 教科の目 標、内容 等	○ 生活の営みに係る見方・考え方や職業の見方・考え方を働かせ、生活や職業に関する実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。 ・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。 ・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。			
内容の 構成・ 排列、 分量等	○ 内容については、生徒の障害の状態や特性及び発達段階に合わせて、系統的・段階的に学習できる構成・排列になっている。 ・職業☆☆☆☆（第1段階）では、職業への関心をもち、職業生活に関する基本的知識・技能を身に付けることや職業生活に必要な事柄についての課題や解決策への気づきを促し、実践する力や生活を工夫する態度を養うよう構成されている。 - 職業☆☆☆☆（第2段階）では、第1段階で養った基礎を元に、自らが働く視点に立った課題解決的な学習の深化、考えたことの表現活動、生活の工夫に関する思考の深まりと実践力の向上を図るよう構成されている。 ・家庭☆☆☆☆（第1段階）では、家庭内での自分の役割を知って、衣食住などに関する基本的知識・技能を身に付けることや家庭生活に必要な事柄について、課題や解決策への気づきを促し、実践する力や家庭や地域とつながって生活を構築する態度を養うよう構成されている。 ・家庭☆☆☆☆（第2段階）では、第1段階で養った基礎を元に、将来に家庭生活を営む視点に立った課題解決的な学習の深化、思考し表現する活動の設定、家庭・地域と連携した生活の工夫と実践力の向上を通じた生活の自立を図るよう構成されている。 ○ 分量については次のようになっている。 ・職業・家庭☆☆☆☆ 総数 79 ページ ・職業・家庭☆☆☆☆ 総数 91 ページ			
使用上の 配慮等	○ 作業や実習、衣食住等に関する実践的・体験的な学習活動が設定されており、取組の手順やポイントを押さえ、自分の学習状況を確認しながら学べるよう構成している。 ○ 学習のめあてとそれに対応するまとめや振り返り、主体的な学びや協働的な学びの設定等、何をどのように学び、何が身に付いたかを実感できる流れになっており、自分の思いや考えを伝え表現する場面を設定している。 ○ 日常生活から自分の課題を見つめつつ、卒業後の職業自立・生活自立に向けて家庭や地域、社会に視野を広げられるよう工夫されている。また、段階が進むにつれてより詳しい説明や場面・条件に応じた具体が記載されており、消費や環境など、現代的な課題についても触れている。 ○ 写真やイラストによるイメージ化を支援するとともに、文字は大きく、文章による表現は一文を基本に端的に記載し、理解を平易なものにしている。また、言葉遣いは肯定的な表現が多く、生徒の意欲を喚起している。			
指導上の 配慮等	○ 地域素材については、自分や家庭と地域をつなぐ施設や職場、人材を取り上げ、将来自立した社会生活を営むための基本的な情報を取り扱っている。 ○ ICTの活用については、1人1台端末を活用した学習活動を取り入れ、基本的な機能や操作を理解し、調べ活動やまとめ・発表活動につなげる工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、発達段階に応じて使用でき、また、小学校社会科や生活科、家庭科等との学びの系統性を踏まえた配慮がなされている。			

本市生徒の 学習の状況等	○ どの段階の教科書でも，見るだけでなく，日常生活や学校生活の具体的な活動や体験が中心になっており，多様な学習活動が展開できるよう工夫されている。
その他	